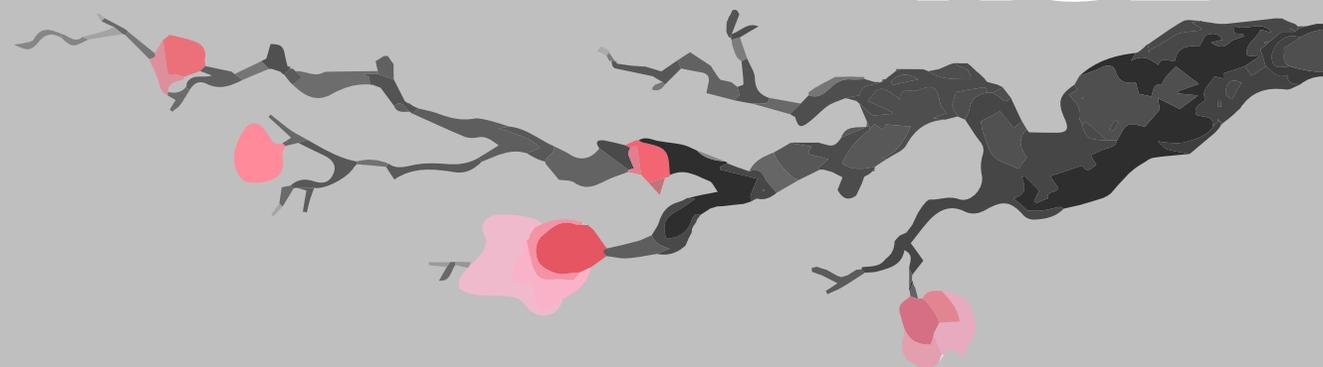


HCL

HCL Factory Tour

4



ジャパン・キーノート

「いつもの業務をあたらしい体験へ」

HCL ソフトウェア(日本) ブランド統括ディレクター
中島 治



 HCL SOFTWARE

Digital Solutions (Domino 等)と HCL Technologies について

Digital Solutions 製品群 と HCL

HCL による Domino を含む現 Digital Solutions 製品群への取り組みは、製品移管(2019年7月)よりも以前から続いています

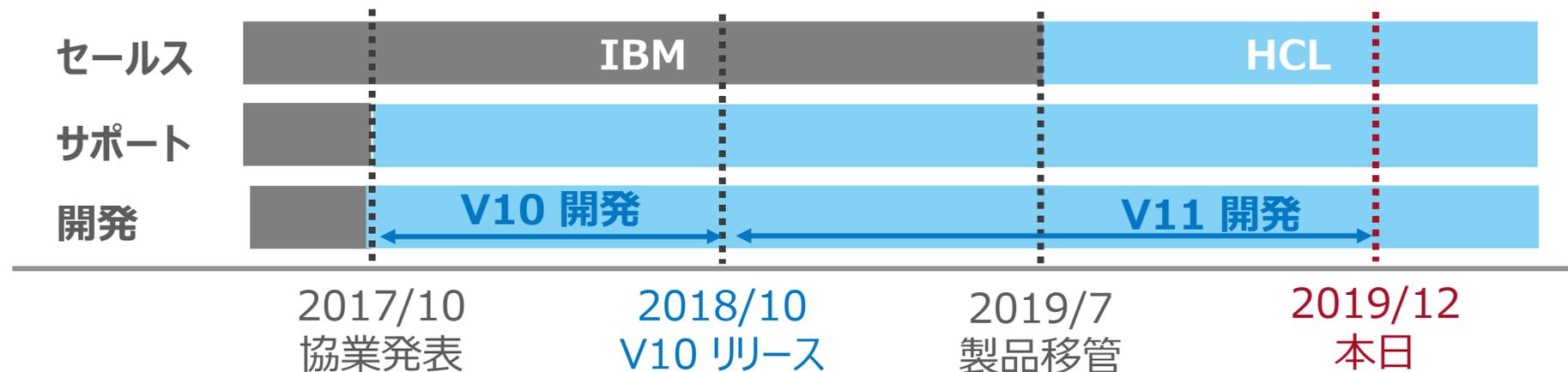
→ Domino V10 (から)は HCL が開発を担当しました

□ 2017年10月に HCL と IBM の協働による Notes/Domino の新バージョン(当時)の計画を発表

→ Notes/Domino V10 として 2018年10月リリース

✓ 開発、技術サポートは(IBMからの転籍を含め)HCLが担当

✓ 新機能の検討などにあたり、JAM、Product Idea Forum などの新しい取り組みを実施



日本のお客様へのご紹介(ご挨拶)

HCL Software Digital Solutions セールス責任者
Associate Vice President – Sales and Services

Francois Nasser



Factory Tour について

開発と製品リリースの責任者が直接、最新情報と今後の戦略をお客様にご紹介するイベント

- 今回で4回目 の開催
- アジアでは初めての開催



Digital Solutions



HCL Digital Solutions



HCL Connections



HCL Domino



HCL Sametime



HCL Digital Experience

Digital Solutions = 「いつもの業務」全体



HCL Digital Solutions



HCL Connections



HCL Domino



HCL Sametime



HCL Digital Experience

社内ソーシャル

グループウェア

Webサイト

チャット

業務アプリケーション

リアルタイム・
コミュニケーション

メール&カレンダー

イントラネット

Digital Solutions = 「いつもの業務」全体



HCL Digital Solutions



HCL Connections



HCL Domino



HCL Sametime



HCL Digital Experience

New Release

■ Domino V11

■ Connections 6.5

■ Sametime V11

Digital Solutions = 「いつもの業務をあたらしい体験へ」



HCL Digital Solutions



HCL Connections



HCL Domino



HCL Sametime



HCL Digital Experience



HCL Verse



HCL Nomad

HCL Nomad (Domino Mobile Apps)



HCL Nomad

Notes/Domino
アプリケーションが
iPad上でそのまま動作

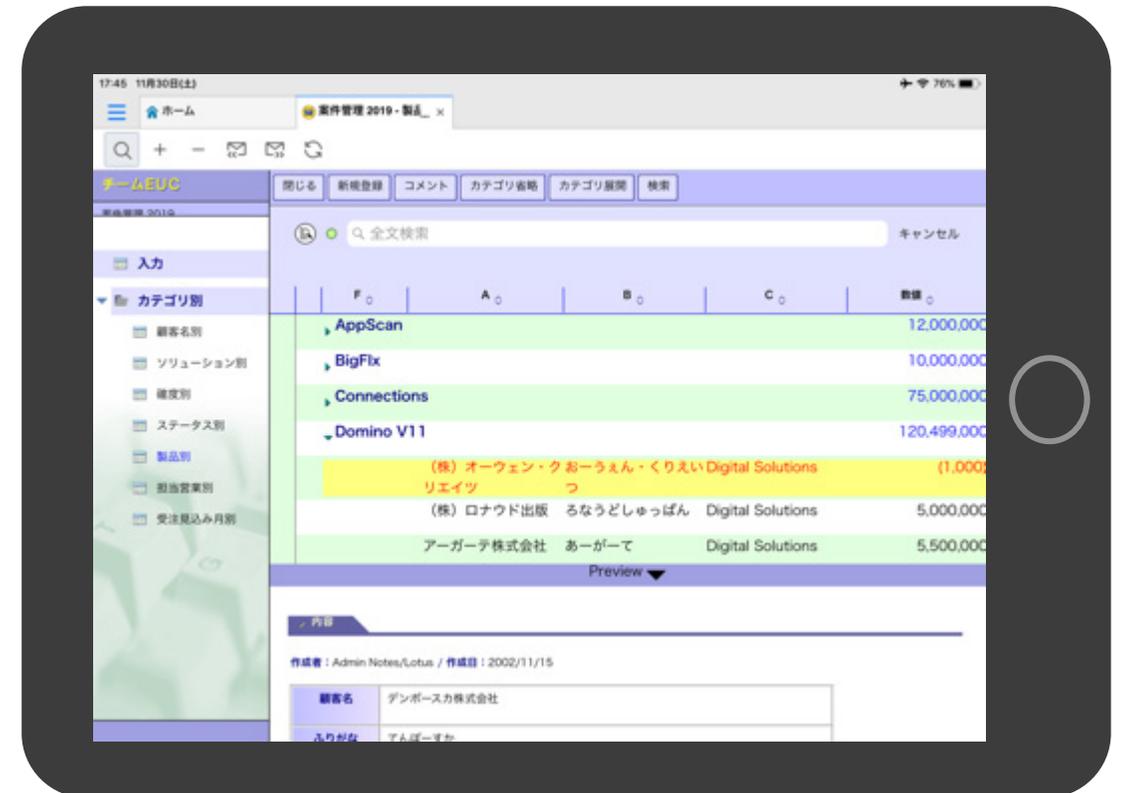
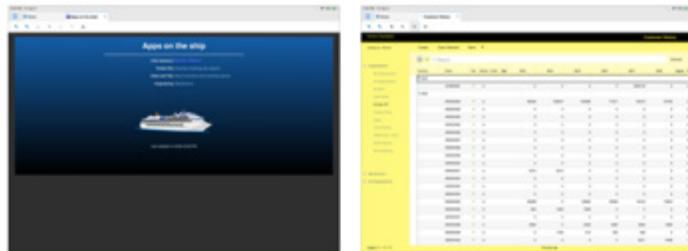
App Storeプレビュー

このAppは、iOSデバイス向けApp Storeでのみ利用可能です。



HCL Nomad 4+
HCL America Inc.
★★★★★ 5.0/7件の評価
無料

iPadスクリーンショット



HCL Nomad - for iPhone Beta



HCL Nomad

Notes/Domino
アプリケーションを
iPhoneに最適化して利用



HCL Masters 2019 of Japan



ケートリック 株式会社 加藤 満 氏

→ <https://notesdominoliaison.blogspot.com/>

株式会社 エフ 御代 政彦 氏

→ <https://guylocke.blogspot.com/>

ケートリック 株式会社 田付 和慶 氏

→ <http://www.ktrick.com/blog/>

株式会社ソルクシーズ 吉田 武司 氏

→ <https://www.ibm.com/developerworks/community/blogs/YoshidaTakeshi>

エームサービス 株式会社 小野 誠 氏

→ <http://ameblo.jp/mak1005/>

広瀬化学薬品 株式会社 萩原 健補 氏

→ <http://www.tanuchi.com/>

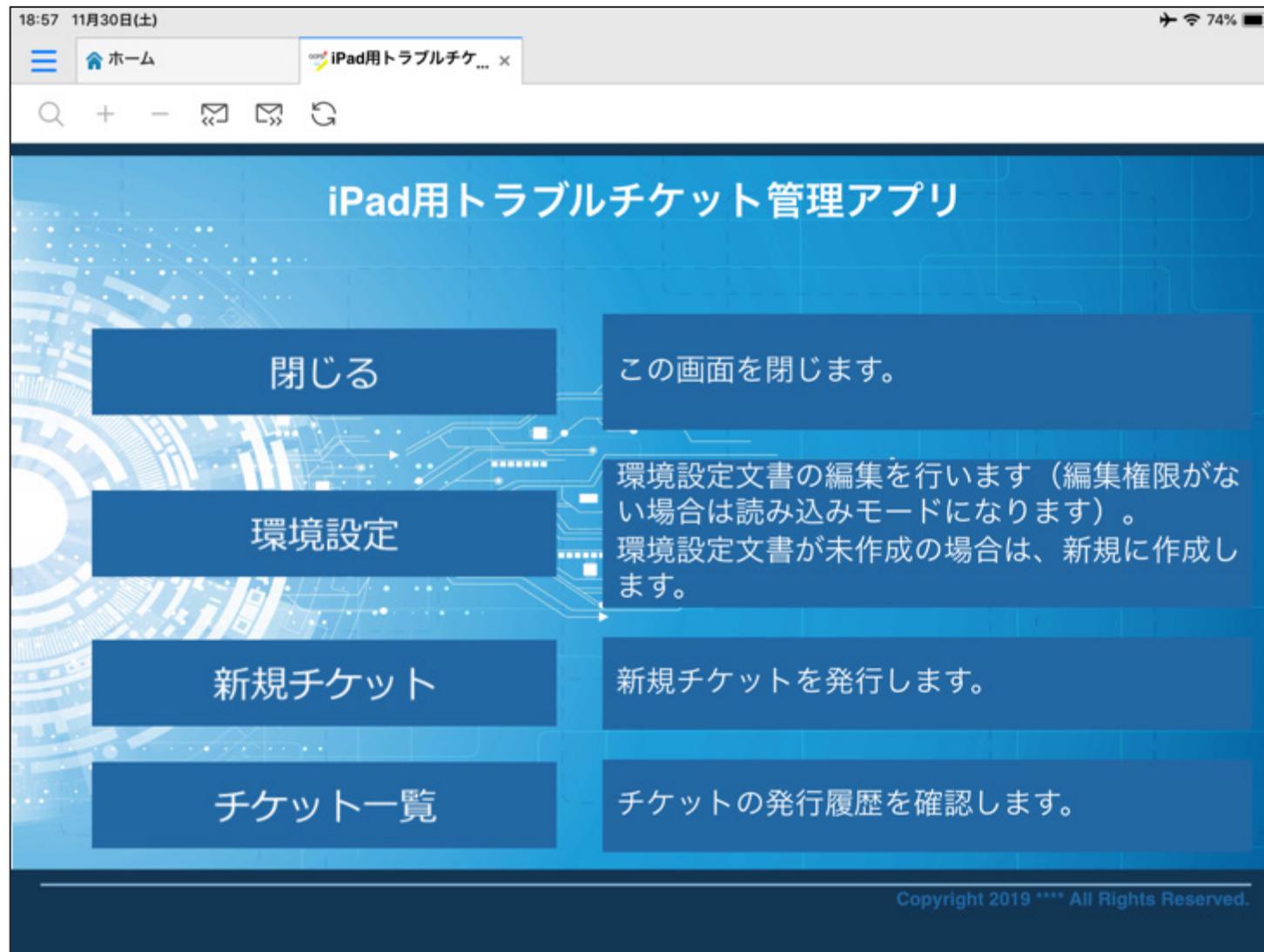
株式会社 NIS 中野 晴幸 氏

→ <https://harunakano.blogspot.com/>

コムチュア 株式会社 小島 雄一 氏

→ <http://majimajikojimajiko.hatenablog.com/>

トラブルチケット管理アプリケーション HCL Nomad 対応版



Copyright 2019 **** All Rights Reserved.

トラブルチケット管理アプリケーション HCL Nomad 対応版

- **トラブルチケット管理アプリをサンプルに作成した理由**
- **iPad用のアプリ開発で心がけたポイント**
- **活用した技術**
- **Web化・XPagesとの違いは？**
- **今後の展望と要望**

Domino で「いつもの業務」を実現するメリット



HCL Domino

データベース機能

検索エンジン

メール・サーバー機能

HTTP(Web)サーバー機能

サーバー冗長化機能

他システム連携機能

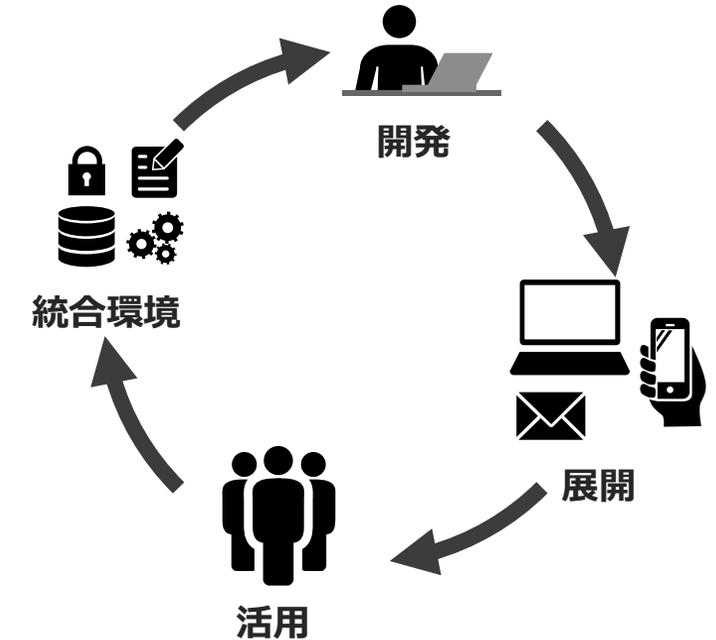
ディレクトリ機能

認証&アクセス制御機能

アプリケーション開発環境

管理機能

etc...



→ オール・イン・ワンのアーキテクチャー

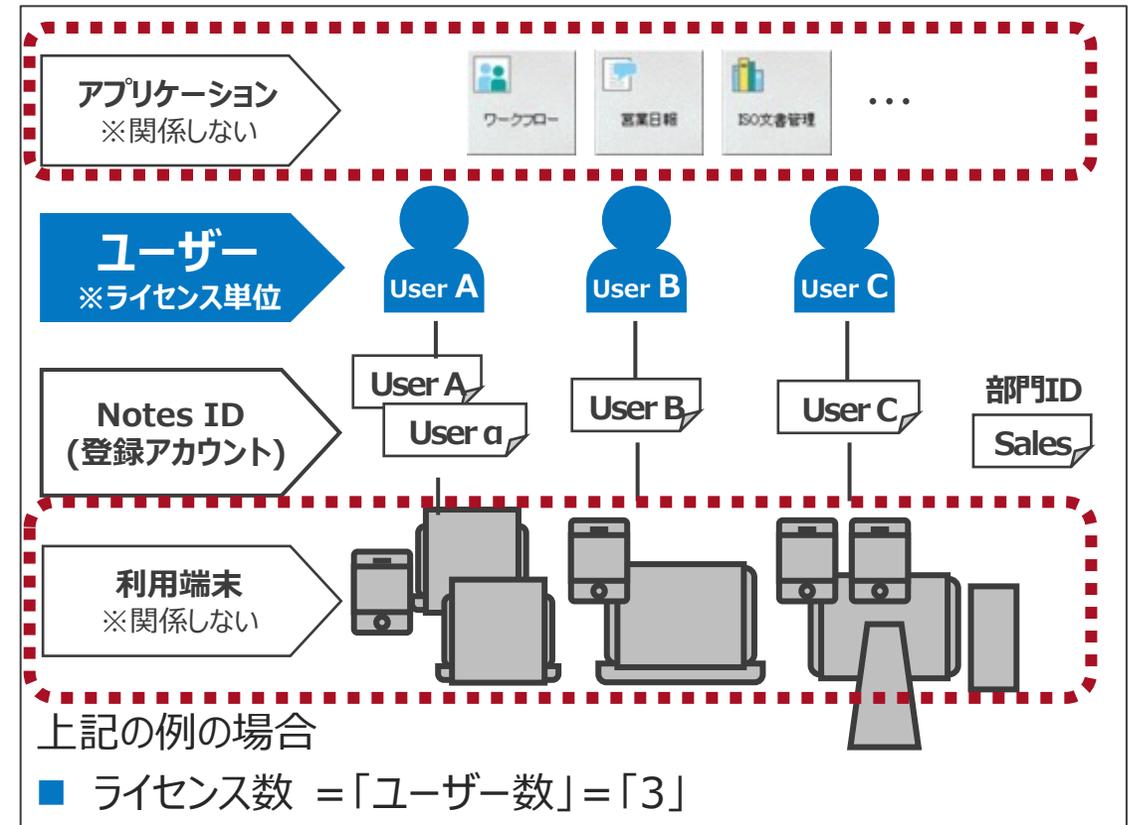
→ アプリケーションの「活用」に

有利なライセンス体系

アプリケーションの「活用」に有利なライセンス体系

Notes/Domino のライセンスは「アプリケーションの数」や「利用するクライアントの種類や数」には影響されません

→ 多くのアプリケーションを、様々なデバイスで利用すればするほど「お得」!!



「脱ノーツ」の限界と、Notes/Domino の優れたコストメリット

業務アプリケーション基盤としての Notes/Domino の特徴を考慮せず取り組まれた「脱ノーツ」の多くが失敗しています

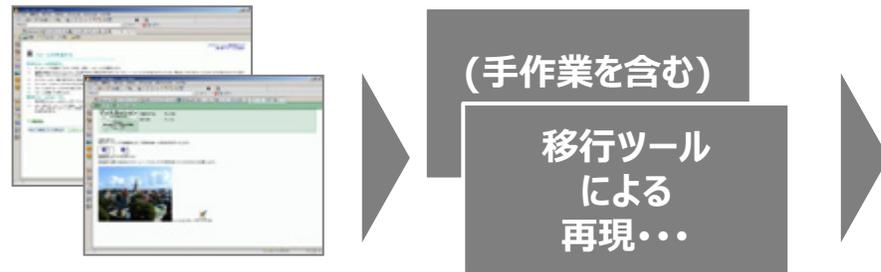
→「脱ノーツ」が失敗するパターンがあります

- 「文書型データベース」vs.「文書の再現」
- 「統合環境」vs.「組み合わせ」
- 「ユーザー単位ライセンス」vs.「???'」
- 「将来性&新しい活用方法」vs.「塩漬け」

「脱ノーツ」の限界と、Notes/Domino の優れたコストメリット

「文書型データベース」 vs. 「文書の再現」

- Notes/Domino はリッチ・テキストの文書作成・保存が可能だけでなく、アクセス制御、検索、リンクなどの機能を含めた「文書型データベース」



- ➔ 特定の文書の「見た目」「体裁」が再現可能なだけでは、移行や活用は実現できません!!
- ☹ (ユーザーには)文書の更新ができない
- ☹ アクセス制御が反映できない
- ☹ 検索できない/検索結果にアクセス制御が反映されない
- ☹ 同様の文書の新規作成は困難
- ☹ 文書の再利用性の低下
- ☹ リンクなどの機能の欠如
- ☹ etc...

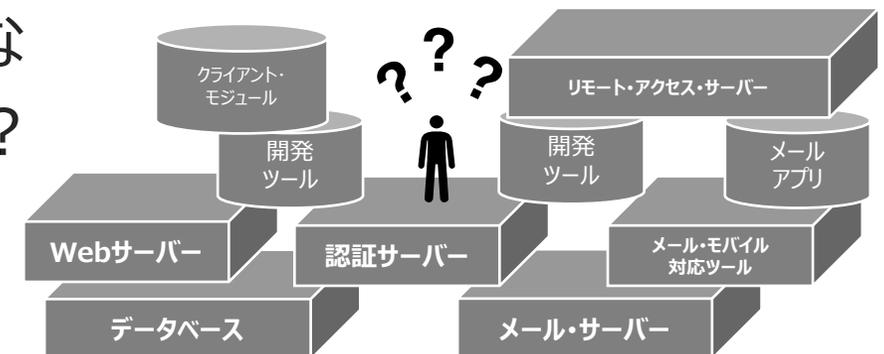
「脱ノーツ」の限界と、Notes/Domino の優れたコストメリット

「統合環境」 vs. 「組み合わせ」

■ Notes/Domino は PC、モバイルを問わずアプリケーションの開発から展開に必要なすべての機能を網羅

➔ サーバー、機能、開発ツール、クライアント環境で個別の製品・技術を組み合わせる方法は、多数のアプリケーションを、長期間展開し続けることは難しくなります。

□ 提案に含まれているサーバー、機能、ツール、必要なクライアントやモジュールはすべて把握できていますか？



「脱ノーツ」の限界と、Notes/Domino の優れたコストメリット

「ユーザー単位ライセンス」 vs. 「????」

■ Notes/Domino のライセンス体系は原則「ユーザー単位」(および「サーバー能力単位」) であり、以下の要素では変わりません

- アプリケーションの数
- 利用されるデータや通信の量
- ユーザーが利用する端末の数と種類

➔ **提案されている環境(およびその実現に利用されているサーバー、機能、開発ツール、クライアント環境全体)のライセンス体系は明確ですか？**

- 提案に含まれているサーバー、機能、ツール、必要なクライアントやモジュールそれぞれのライセンスの単位はどのようになっていますか？

「脱ノーツ」の限界と、Notes/Domino の優れたコストメリット

「将来性&新しい活用方法」vs.「塩漬け」

- Notes/Domino は既存の資産を、モバイル(HCL Nomad)から利用したり、他システムからデータ活用(DQL)できる形に進化
- HCL はこれからも Notes/Dominoの「新しい活用方法」をご提案いたします

→ 提案されている「Notes移行」に、既存の資産の「再現」や「塩漬け」以上の価値は含まれていますか？

- 「メールだけは(一応)移行できたけれども・・・」という状態で、Notes アプリケーションの利用を継続されており、一方でメンテナンスや新機能が利用できない状態に陥ってしまっているお客様もあります

「脱ノーツ」の限界と、Notes/Domino の優れたコストメリット

Notes/Domino のコストメリットを今一度ご確認ください

- ライセンス体系によるメリット
 - アプリケーションを利用するほどROIが高くなります
- 「統合環境」によるメリット
 - 他システムでは実現できないTCOの抑制が可能です
- 継続性によるメリット
 - 「移行」= 既存の文書やアプリケーションの「再現」のために必要なコストが不要です
- 「新しい活用方法」をすぐに利用できるメリット
 - 既存の資産、ライセンスを活用して「新しい活用方法」に取り組むことができるため、将来の投資コストを抑制します

期限付ライセンスと 保守の更新契約について

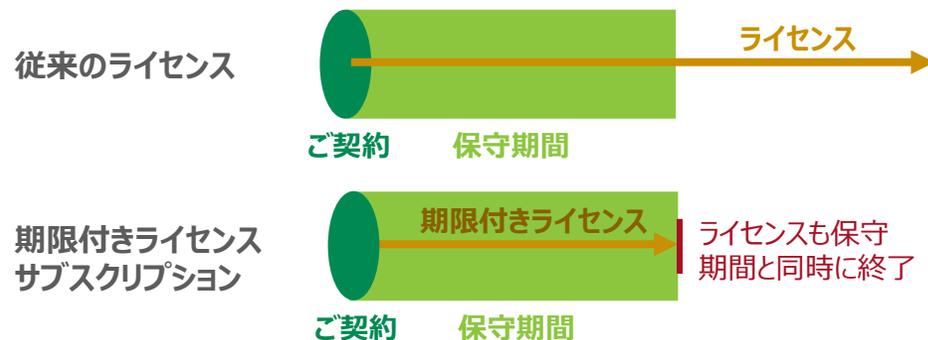
期限付ライセンスについて

各製品について期限付ライセンス(サブスクリプション)を新設、今後追加する予定です

- 「期限付ライセンス」については下枠のイメージをご参照ください
- 今後ライセンス体系等も変更となることがあります
- 期限付ライセンスは新規のご契約に限らず、SS&S の更新の代わりにご契約いただくことも可能です

期限付きライセンス

- 従来の「無期限」のライセンスとは異なり、(保守期間と同じ)期間を限定して提供(使用許諾)されるライセンス形態
- ✓ 従来のライセンスに比較して開始時(新規利用時や保守再開時)のコストが小さい
- ✓ 毎年の利用量に応じて契約できるので、利用量の変動が大きい場合にはTCOを抑制することができる



SS&S 満了のお客様のご契約方法 - 「期限付ライセンス」を推奨

HCL Software では IBM PA における「新規SS&S」に相当する体系は設定されていません

→ SS&S 満了済みのお客様の契約方法としては以下の方法が可能です

1. 「期限付ライセンス」による契約 ← 推奨
2. 新規ライセンスによる「買い直し」
3. 「継続SS&S」の満了時点までの遡及契約



※ 満了後2年以上を経過している場合は、2年分 + 今回更新分の3年分

※ IBM PA での保有ライセンスのお客様からの提示が必要となります

保守の更新契約について

Point 1 :

以下の条件に合致するお客様のソフトウェア保守更新は、IBM との契約となりますのでご注意ください

- IBM の **ELA 契約**で包括契約の一部として HCL Software に移管されたソフトウェアを契約している場合
- IBM Connections Cloud、IBM Verse、IBM SmarterCloud Notes ならびに IBM Domino Applications on Cloud (DAC) の **IBM Collaboration Solutions のクラウド・サービスを(クラウド環境上にデプロイして)ご利用中**の場合

※ 具体的な契約の手続きなどについては今後改めてご案内させていただく予定です

Point 2 :

以下の条件に合致する保守更新の場合はご契約いただく製品(SKU)が変更となります

- IBM Mail Dual Entitlement など、IBM Collaboration Solutions でオンプレミス、Cloud 両対応サブスクリプションをご契約いただいていた場合(かつ Point 1 に該当しないオンプレミスでご利用いただいていた場合)
- IBM Verse、IBM SmarterCloud Notes を契約しているが、オンプレミスのみでご利用いただいている場合

Point 3 :

これまで IBM (直販) でご契約いただいていた場合は商流の変更をお願いいたします

- Point 1 のケースを除いて今後 IBM へご発注いただくことはできません

→ ご不明な点は、会場、懇親会におります営業担当よりご案内させていただくことも可能です

HCL Software

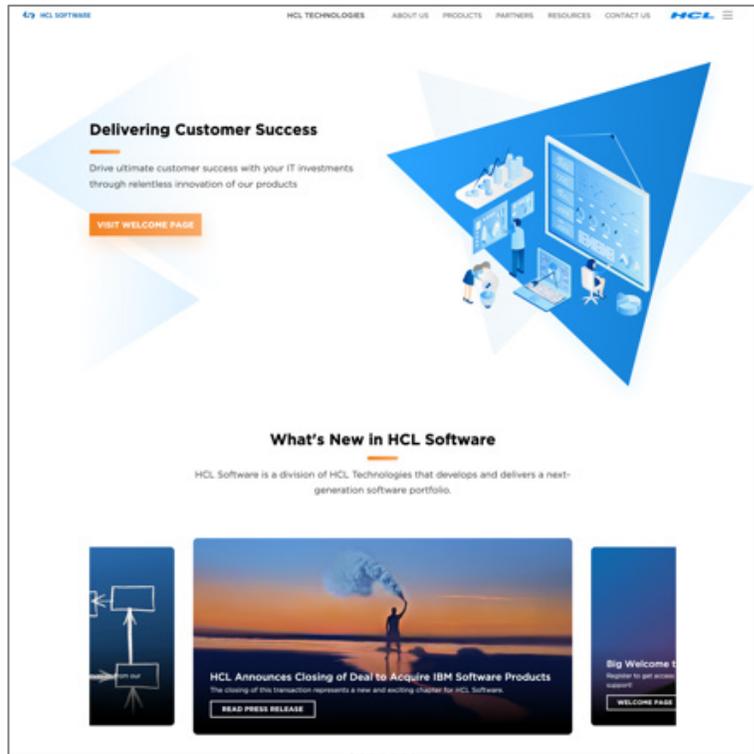
各種情報発信のご案内

Web サイト(ホームページ)

🔗 HCL SOFTWARE グローバル Web サイト

➔ <https://www.hcltechsw.com/>

製品情報、契約書 などのコンテンツ発信に加え、各サービス(機能)を利用するためのサイトへのポータル →P5で詳しく



🔗 HCL SOFTWARE 日本語 Web サイト (HCL ジャパン)

➔ <https://www.hcljapan.co.jp/software/>

グローバル Web サイトを補足する日本での情報をブログを含めたコンテンツで日本語で発信



HCL ジャパン の ホームページ 上部のリンクからアクセス

➔ <https://www.hcljapan.co.jp/>

日本語情報発信 – 購読、フォローをお願いします!!

日本語 Web サイト (<https://www.hcljapan.co.jp/software/>) や以下のメディアを通じて、日本語情報発信を行っています。これらの購読、フォローをお願いします!!

ブログ

HCL SOFTWARE (JAPAN) BLOG

→ <https://www.hcljapan.co.jp/software/blog/>



メール・マガジン

HCL Japan Software Mail Magazine

→ (購読登録)

<https://w.bme.jp/bm/p/f/tf.php?id=hclswjp&task=regist>

HCL Japan Software Mail Magazineへの登録はこちらからメールアドレスを入力してお申込みください。

お送り頂いた個人情報の取り扱いにつきましては、弊社個人情報保護方針に則り厳重に管理するとともに、HCL Japanからのご案内送付以外に使用することはございません。

ソーシャル・メディア

@HclJapan (twitter)

→ <https://twitter.com/HclJapan>

□ HCL Software 日本 の twitter アカウント

ずっとノーツ

@dW_Japan_Lotus (twitter)

→ https://twitter.com/dW_Japan_Lotus

□ Notes/Domino にフォーカスした twitter アカウント

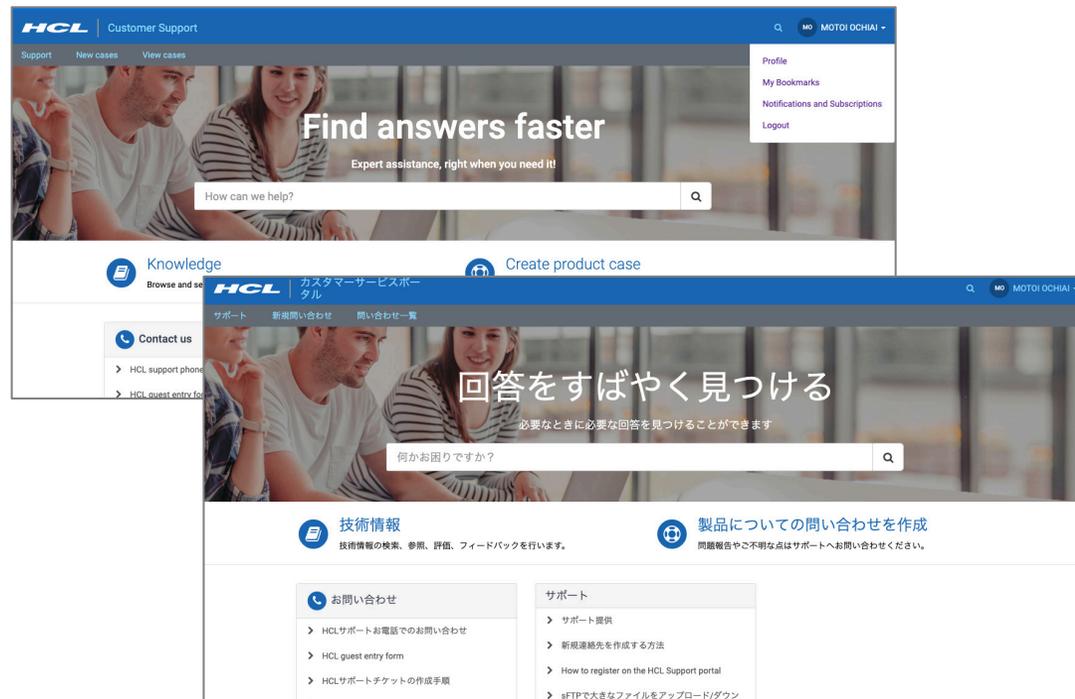


サポート・ポータル の日本語設定について

HCL Software サポート・ポータル (<https://hclpnpsupport.hcltech.com/csm>)

日本語での利用には設定が必要です

- ✓ 日本語コンテンツを検索するには、プロフィールで日本語に設定する必要があります。日本語コンテンツのURLを直接開く場合には設定不要です。



HCL Software サポート・ポータルへのログイン、ログインに利用するアカウントのパスワード・リセットの方法や、表示言語の変更については、以下のページでご案内しております

➔ <https://www.hcljapan.co.jp/software/support/>



グローバル Web サイト

トップページ

→ <https://www.hcltechsw.com/>

Products & Solutions

→ <https://www.hcltechsw.com/wps/portal/products>

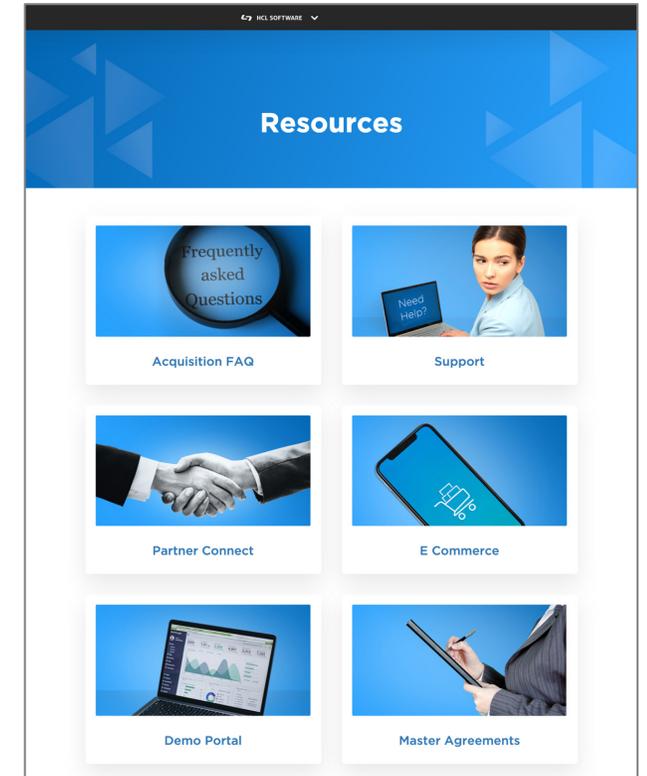
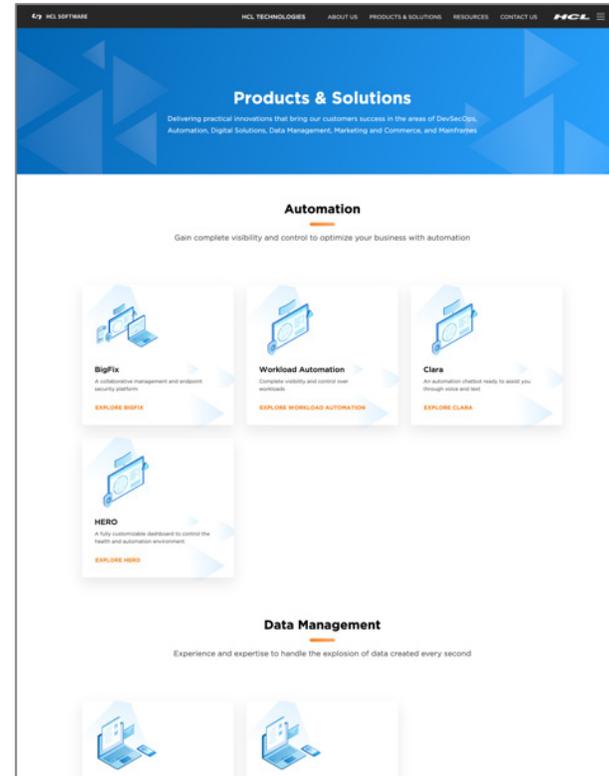
HCL Software の製品ラインナップ

Resources

→ <https://www.hcltechsw.com/wps/portal/resources>

以下のページへのリンクをまとめております

- [Acquisition FAQ](#)
- [Support](#)
- [Partner Connect](#) (ビジネス・パートナー様向け)
- [E Commerce](#)
- [Demo Portal](#)
- [Master Agreements](#)
- [License Agreements](#)



お役立ちリンク集

- HCL Product Lifecycle (英語) & 日本語補足情報
- ➔ https://support.hcltechsw.com/csm?id=kb_article&sysparm_article=KB0068850
- (参考) HCL 製品のライフサイクル
- ➔ https://support.hcltechsw.com/csm?id=kb_article&sysparm_article=KB0068939

ご参考情報

Google の検索条件に “site:http://hcltechsw.com” の条件式を追加することで、HCLサポート技術情報を含むサイト内での検索が可能になります

✓ 例: ライフサイクル site:http://hcltechsw.com



交流会、コミュニティなど (外部組織を含む)(日本)

- テクテクLotus技術者夜会
- ➔ http://bit.ly/TekTek_Lotus
- = https://support.hcltechsw.com/csm?id=kb_article&sysparm_article=KB0069193
- ノーツコンソーシアム
- ➔ <https://www.notescons.gr.jp/>
- XPages.JP
- ➔ <https://www.xpages.jp/>
- のの会
- ➔ <https://notesknows.connpass.com/>

お役立ちリンク集(つづき)

HCL Software 分野別 Webサイト&ブログ(英語)

- Digital Solutions (Collaboration & Digital Experience)
→ <https://www.cwpcollaboration.com/>
- Workload Automation
→ <http://www.workloadautomation-community.com>
- Z Innovation Offerings (ZIO)
→ <http://www.zio-community.com/>
- Unica
→ <https://blog.hcltechsw.com/unica/>
- DevOps
→ <https://www.devops-community.com/>
- Terminal Emulation & Transformation
→ <https://www.tetcommunity.com/>

タイムテーブル

10:00 ~ 10:45	オープニングキーノート「新たな幕開け」	HCL Software Digital Solutions 製品群 開発総責任者 Richard Jefts (※同時通訳付) HCL ソフトウェア(日本) カントリーマネージャー 出羽 啓祐
10:45 ~ 11:15	テクノロジー・ロードマップ	HCL Software Digital Solutions 製品群 開発統括 Jason Gary (※同時通訳付)
	休憩	
11:35 ~ 12:20	Domino V11のご紹介	HCL Domino 製品責任者 Andrew Manby (※同時通訳付)
12:20 ~ 13:05	Connections 6.5のご紹介	HCL Connections 製品責任者 Danielle Baptiste (※同時通訳付)
	昼食	
13:50 ~ 14:35	ジャパン・キーノート「いつもの業務をあたらしい体験へ」	HCL ソフトウェア(日本) ブランド統括ディレクター 中島 治
14:35 ~ 15:20	Notes V11のご紹介	HCL Domino 製品責任者 Andrew Manby (※同時通訳付)
	休憩	
15:40 ~ 16:10	Digital Experience 9.5のご紹介	HCL Digital Experience 開発ディレクター David Strachen (※同時通訳付)
16:10 ~ 16:40	Sametime V11 のご紹介	HCL Sametime 開発ディレクター Pat Galvin (※同時通訳付)
16:40 ~ 17:10	Domino 向け LEAP のご紹介	HCL Domino 製品ディレクター Martin Lechleider (※同時通訳付)
17:10 ~ 17:25	クロージングセッション	HCL ソフトウェア(日本) テクニカルリード 松浦 光
17:25 ~ 18:55	懇親会	

日本時間 本日 23:00 より

製品リリース・イベントとなるWeb配信

『Live from Tokyo』

を世界同時に開始します

『Live from Tokyo』& Viewing Party

主な配信内容

- Live from Tokyo Keynote
- Myth Busters
- The CIO's Imperatives for 2020
- Domino V11
- HCL Connections 6.5

ビューイング・パーティー

- 東京を含む世界各地で開催



The poster features a vibrant, colorful background of a busy city street at night, likely in Tokyo, with numerous neon signs and billboards. The text is overlaid on this background. At the top, there are logos for OnTime GROUP CALENDAR, KTRiCK, KUDOS APPS, and panagenda. Below these logos, the text reads 'Presents Domino v11 Release Party & Live Viewing of World Premiere'. At the bottom, the event times are listed in Japanese: 'パーティー開始 午後7時' and 'ライブビュー開始 午後10時'.

OnTime®
GROUP CALENDAR

KTRiCK

KUDOS APPS

panagenda

Presents
**Domino v11 Release Party &
Live Viewing of World Premiere**

パーティー開始 午後7時
ライブビュー開始 午後10時

Digital Solutions = 「いつもの業務をあたらしい体験へ」



HCL Digital Solutions

- | | | |
|---|---|--|
|  HCL Connections |  HCL Domino |  HCL Verse |
|  HCL Sametime |  HCL Nomad |  HCL Digital Experience |



HCL SOFTWARE